正しくお使いいただくために

本書では、「**940SH**」を「**本機**」と表記します。あらかじめご了承ください。
各機能の操作については、「**940SH使い方ガイド**」をご参照ください。

■ ご使用時の注意事項

⚠危険	**本機に使用する電池パック・充電器(オプション品)・卓上ホルダー(オプション品)は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。** ● 指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。
⚠警告	**本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器(電子レンジなど)・高圧容器(圧力釜など)の中に入れたり、電磁調理器(IH調理器)の上に置いたりしないでください。** ● 電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。
	充電器をコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子および充電器のプラグや端子に導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないように注意して、確実に差し込んでください。 ● 感電・ショート・火災などの原因となります。
	モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光しないでください。 ● 視力障害の原因となります。また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

TCAUZA126AFZZ
09M 46.3 TR KY②

- 本機は3G方式とGSM方式に対応しております。
- 約1ヶ月間、本機の電源をOffもしくは圏外にいた場合、ネットワーク自動調整の確認画面が表示されることがあります。ネットワーク自動調整を行わないと、本機のデジタルTVや本機で録画したTV番組の視聴、カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリなどを利用することができません。
- 回線の解約後は、電話や通信機能だけでなく、デジタルTVや録画したデジタルTV番組の視聴、カメラ、メディアプレイヤー、S!アプリなどを利用することができません。

カメラについて

- 本機は、カメラのレンズ前面にメカシャッター／NDフィルタを搭載しています。
  撮影中、本機に強い衝撃が加わるとカメラ保護のため、メカシャッターが閉じ、画面が無表示になることがあります。このときは、一度カメラを終了させ、再度カメラを起動すると復帰します。
- 本機を温度の高い場所に保管するなど、カメラ周辺部の温度が高くなっているときは、カメラを起動できないことがあります。このようなときは、しばらくたってからご利用ください。
- 撮影場所や被写体に応じた方法で撮影したいときは、次の操作を行ってください。
  「こだわりカメラ」の撮影画面で✉➡「シーン」➡◉➡シーン選択➡◉
  - ■ シーンを選択すると、補正効果の説明が確認できます。
  - ■ シーン設定や被写体によっては、補正効果が強調されすぎることがあります。
- 撮影中の画像と保存された画像は見え方が異なることがあります。
- カメラを連続動作させると、ボタンや電池カバーおよびカメラ周辺部の温度が上がりますが、故障ではありません。
  また、カメラを長時間連続使用してカメラ周辺部の温度が高くなったとき、カメラ保護のため、静止画／動画撮影中は告知メッセージ表示のあと動作終了、TVコール中は告知メッセージ表示のあと代替画像に切り替わります。
  このときは、しばらくたってからご利用ください。
- レンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。
  乾いた柔らかい布などできれいにふいてお使いください。
- 明るい場所で長時間露光カメラを利用すると、撮影した画像が真っ白になりますので、ご注意ください。

タッチパネルについて

- タッチパネルを操作するときは、触れるような感じでやさしく操作してください。
  強く押しすぎると反応しなかったり、誤動作の原因となります。
- タッチパネルは、誤作動防止が設定されているときや画面が消灯しているときは利用できません。なお、タッチパネル操作機能を「Off」にすることはできません。
- タッチパネルに市販のシールなど貼ったり、水分を付着させないでください。
  誤動作の原因となります。タッチパネルに水分が付着しているときは、乾いた柔らかい布などでふき取ってください。
- 急激に温度変化したり、湿度が高い環境で使用すると、タッチパネルが反応しなくなることがあります。
- タッチパネルでボタンや項目を選択できないときは、タッチパネル補正を行ってください。詳しくは、使い方ガイド☞P.27をご参照ください。
  タッチパネル補正は、よくお使いになる姿勢や角度で行ってください。
- タッチパネル補正は、次の操作で初期状態に戻すことができます。
  タッチパネル補正を行っても思うように操作できないときにお試しください。
  ◉➡「設定」➡◉➡⊙「本体・メモリカード」➡「タッチパネル設定」➡◉➡「タッチパネル補正」➡◉➡「はい」➡◉➡CLEAR/BACK
- お買い上げ時、タッチパネルに触れて操作と認識すると、振動でお知らせするように設定されています。触れても振動しないようにするには、次の操作を行ってください。
  ◉➡「設定」➡◉➡⊙「本体・メモリカード」➡「タッチパネル設定」➡◉➡「タッチパネル反応設定」➡◉➡「振動しない」➡◉

誤動作防止機能について

- 本機をビューアポジションのままかばんやポケットに入れて持ち歩くと、意図せず誤動作防止機能が解除されてしまう可能性があります。持ち歩くときは、クローズポジションにすることをおすすめします。

電池残量表示について

- 本機は、次の操作でディスプレイの電池残量表示を切り替えることができます。
  (ミニ電池表示)
  ◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「ミニ電池表示」➡◉➡表示形式選択➡◉

残量

- 電池残量の目安を表示します。

FULL	LOW	%
充電完了 (イルミネーションライト消灯)	電池レベル1以下	電池残量の目安を表示

- 充電中は、電池表示の背景がオレンジ色に変わります。
- お買い上げ時は、ディスプレイ消灯状態から点灯したとき、もしくはオープンポジション／ビューアポジション時にサイドボタン(◀か▶)を押したとき、一時的に電池残量表示(%)をします。
- 電池パックの充電は、性能劣化を軽減するように制御されています。
  そのため、充電が完了しても、残量は100%にならないことがあります。
- **「残量」は目安であり、実使用を保証するものではありません。**
  また、以下の状態になっても故障ではありません。
  - ■ 電池パック容量は、周辺温度の影響を受けます。また、充放電をくり返すことによって、使用できる時間は短く、容量は少なくなってきます。このため、残量は実際に使用できる時間との誤差を生じることがあります。

Wi-Fi(無線LAN)について

- 本機は無線LAN(以降「**Wi-Fi**」と記載)に対応しており、ご家庭などのWi-Fi回線や公衆無線LANサービスを通じて、インターネットを利用できます。
- Wi-Fi専用のブラウザとしてダイレクトブラウザを搭載しています。ダイレクトブラウザでは、ソフトバンクモバイルの3Gサービスを経由せず、直接Wi-Fiでインターネットに接続します。
- Wi-Fi利用中、電波状況に応じて自動的に3G回線に切り替わることがあります。
  3G回線での接続では、パケット通信料が発生しますので、ご注意ください。
  Wi-Fiから3G回線に切り替わる際、確認画面を表示したいときは、次の操作を行います。
  ◉➡「ツール」➡◉➡⊙「外部接続」➡「Wi-Fi」➡◉➡「共通設定」➡◉➡「切替確認設定」➡◉➡「Wi-Fiから3Gへ切替」➡◉➡「On」➡◉
- Yahoo!ケータイやPCサイトブラウザをWi-Fiで利用するときは、別途「**ケータイWi-Fi**」へのご契約が必要です。
- ご家庭などでご利用になるときは、別途ブロードバンド回線、プロバイダとの契約、Wi-Fiアクセスポイント機器が必要です。
- 公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要です。
- ご家庭などでご利用になるときは、あらかじめWi-Fiアクセスポイント機器側の設定を行ってください。(Wi-Fiアクセスポイント機器側の設定については、Wi-Fiアクセスポイント機器の取扱説明書を参照してください。)
- 本機側の登録方法やWi-Fiについて詳しくは、使い方ガイド☞P.46をご参照ください。
- Wi-Fiは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、第三者に情報を盗み見られてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- 何も操作せず画面が消灯したとき、Wi-Fiは自動的に切断されます。操作を再開し画面が点灯すると、自動的に接続されます。
- 電気製品・AV・OA機器などの近くでは利用しないでください。通信速度の低下や通信不可、雑音などの可能性があります。(特に電子レンジ使用時は、影響を受けることがあります。)
- 使用上の注意事項について詳しくは、使い方ガイド☞P.107をご参照ください。

S!メールについて

- 本機は、最大2Mバイトまでのメールを送受信できます。大きな画像や複数のファイルを添付することも可能です。ただし、契約内容により通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。
  - ■パケット通信を安心してご利用いただくために、パケット定額サービスをご用意しております。詳しくはソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）をご参照ください。
  - ■相手が対応していないときは、メールが途中でカットされたり、ファイルが添付されないことがあります。
- 受信したメールのサイズ目安が1Mバイト以内のとき（国内／海外共）は、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されます。特に海外では、パケット定額サービスの対象外となり、通信料が高額になる可能性がありますのでご注意ください。（本文の一部を受信して、必要なメールだけを全文受信することもできます。）

■自動受信／添付ファイルに関する設定

共通操作→ ✉➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「S!メール設定」➡◉➡下記の操作	
S!メールを自動受信しない [自動受信設定]	「メール受信設定」➡◉➡「自動受信設定」➡◉➡「Off」➡◉（※1）
受信するメールサイズを制限したい [受信サイズ制限]	「メール受信設定」➡◉➡「受信サイズ制限」➡◉➡「制限あり（300KB）」➡◉（※2）
送信するメールサイズの上限を設定したい [メール作成サイズ]	「メール作成サイズ」➡◉➡「300KB」／「300KB超添付時確認」➡◉（※3）
添付ファイルを拡大表示しない [画像表示設定]	「画像表示設定」➡◉➡「通常サイズ表示」➡◉（※4）
添付ファイルの自動表示／再生を設定したい[添付ファイル自動表示]	「添付ファイル自動表示」➡◉➡「画像」／「サウンド」➡◉➡「On」／「Off」➡◉（※4）
撮影／録音した添付ファイルを保存しない[添付ファイル送信時設定]	「添付ファイル送信時設定」➡◉➡「保存しないで送信」➡◉（※4）
添付画像が自動でリサイズされるときのサイズを設定したい [送信画像サイズ]	「送信画像サイズ」➡◉➡「50KB（壁紙）」／「295KB（2M画像）」／「1.9MB（5M画像）」／「毎回確認」➡◉（※5）

※1 「**On（最大300KBまで）**」／「**On（最大1MBまで）**」のときは、添付ファイルを含むメールのサイズ目安が300Kバイト／1Mバイトまでが自動的に受信されます。通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。

※2 「**制限あり（300KB）**」に設定したとき、300Kバイトを超えるメールは、超過部分がサーバーで300Kバイト以内に縮小されます。（画像以外の添付ファイルのときは、削除されます。）また、一度サーバーから受信したメールを、再度異なるサイズで受信することはできませんので、ご注意ください。

※3 「**300KB超添付時確認**」に設定している場合、ファイル添付によってメールサイズが300Kバイトを超えるときは、メール作成サイズの確認画面が表示されます。

※4 PCメールにも設定内容が反映されます。

※5 「**毎回確認**」に設定すると、リサイズ時にサイズ選択画面が表示されます。

■自動受信の条件に関する設定

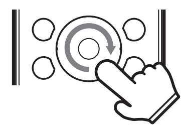
- 種類やアドレスを指定して、自動受信するS!メールを限定できます。

共通操作→ ✉➡「メール／PCメール設定」➡◉➡「S!メール設定」➡◉➡「メール受信設定」➡◉➡「自動受信の条件」➡◉➡「指定したメール」➡✉➡ 下記の操作	
種類で制限する	メールの種類選択➡◉（□／☑）➡Y!
メールアドレスで制限する	「個別アドレス」➡✉➡登録場所選択➡◉➡宛先選択方法選択➡◉➡宛先選択／入力➡◉➡Y!➡◉（☑）➡Y!
登録した個別アドレスを削除する	「個別アドレス」➡✉➡アドレス選択➡✉➡「削除」➡◉➡「はい」➡◉➡Y!
登録した個別アドレスを全件削除する	「個別アドレス」➡✉➡アドレス選択➡✉➡「設定リセット」➡◉➡「はい」➡◉➡Y!

PCメールについて

- PCメールアカウントを設定すると、パソコン用のアドレスのメールを本機で送受信できます。
- 次のようなときには、パケット通信料が高額になる可能性がありますので、ご注意ください。
  - ■データ量の多いメールを送受信するとき
  - ■自動的にメールを受信するよう設定しているとき（「**自動新着チェック**」が「**On**」）
  - ■新着チェックの間隔を短く設定しているとき、または頻繁に新着メールを確認したとき（新着メールがなくてもパケット通信料が発生することがあります。）
- **海外では、パケット定額サービスの対象外となります。**

ベクターパッドについて



- 本機は、マルチガイド部分がセンサー（ベクターパッド）になっており、押す強さによってスクロールの速さが変化します。また、ベクターパッドをぐるっとなぞることで、便利なメニュー（スピンぐるメニュー）を表示することができます。
- ベクターパッドが思うように動作しないときは、ベクターパッド補正を行ってください。
  ◉➡「設定」➡◉➡⊙「本体・メモリカード」➡「ベクターパッド設定」➡◉➡「ベクターパッド補正」➡◉➡[0わをん]（長く）
- ベクターパッドは、端の方を押さえて操作するとカーソルが反応しないことや、動作が遅くなることがあります。ベクターパッドの中央寄りを押さえて操作を行ってください。

電池パックの持ちと消耗軽減について

- 次のような操作や設定をしたときは、電池パックの消耗が早くなるため、本機の利用可能時間が短くなります。
  なお、電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

〈操作（例）〉
- ■ウィジェットの自動通信機能
- ■頻繁なポジション変更
- ■カメラの連続使用
- ■テレビの視聴や録画／再生
- ■メール作成など連続したボタン操作
- ■インターネットの利用
- ■スライドショーの利用

〈設定（例）〉
- ■パネル点灯時間やバックライトの点灯時間を長く設定したとき
- ■バックライトや画面を明るくなるように調整したとき
- ■Bluetooth®機能を「**On**」（有効）にしているとき
- ■赤外線通信機能を「**On**」（有効）にしているとき
- ■歩数計を「**On**」（有効）にしているとき

- 次の設定を変更すると、電池パックの消耗を軽減できます。
  ご使用にあわせた設定をおすすめします。

〈照明や表示時間に関する設定〉
- ■**バックライト**：点灯時間を短く、明るさを暗い設定にするほど軽減できます。
  ◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「バックライト」➡◉➡「点灯時間」／「明るさ調整」➡◉➡時間選択／明るさ選択➡◉
- ■**パネル点灯時間**：点灯時間を短くするほど軽減できます。
  ◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「パネル点灯時間」➡◉➡時間選択➡◉

〈サブディスプレイに関する設定〉
- ■**サブディスプレイ**：点灯時間を短くするほど軽減できます。
  ◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「ディスプレイ設定」➡◉➡「サブディスプレイ」➡◉➡「点灯時間」➡◉➡時間選択➡◉

〈ボタンに関する設定〉
- ■**キーバックライト設定**：「**Off**」にすると、「**On**」に比べて軽減できます。
  ◉➡「設定」➡◉➡⊙「本体・メモリカード」➡「キーバックライト設定」➡◉➡「Off」➡◉
- ■**イルミネーション設定**：「**Off**」にすると、「**On**」に比べて軽減できます。
  ◉➡「設定」➡◉➡音・表示設定画面で「音・バイブ・イルミ」➡◉➡「イルミネーション設定」➡◉➡「個別設定」➡◉➡「効果イルミ設定」➡◉➡動作の種類選択➡◉➡「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉

〈映像に関する設定〉
- ■**映像設定**：AVポジション設定が「**ジャンル連動**」以外のとき、明るさを変更できます。明るさを暗くするほど軽減できます。
  テレビ視聴中に✉➡「AV設定」➡◉➡「映像設定」➡◉➡「明るさ」➡◉➡明るさ選択➡◉

その他機能について

- ビューアポジションでは、音声発信や音声着信に応答することができません。
  発信操作や着信に応答するときは、本体を開いてオープンポジションにしてください。
- 着デコは、着デコ対応のソフトバンク携帯電話どうしで利用できます。
  着信側の設定によっては、着信時に着デコファイルが再生されないことがあります。
  詳しくは、使い方ガイド☞P.52「**ソフトバンクの便利なサービス**」のバーコードを読み取って、サイト先をご参照ください。
- 本機を使用中に[辞書]を長押しすると、周りの人（正面以外）から画面表示を見えにくくすることができます。（ベールビュー）
  ベールビューを設定すると、画面の表示色が変わることがあります。
- さまざまなアプリケーション（ウィジェット）を待受画面に貼ることで、ほしい情報や機能をすぐに入手／起動できます。
  - ■画面点灯時は、ウィジェットを操作していなくても自動で通信を行うことがあります。自動更新しないようにするには、次の操作を行ってください。
    ◉➡「ウィジェット」➡◉➡「設定」➡◉➡「自動更新設定」➡◉➡「Off」➡◉
- **ソフトバンクショップなどでS!速報ニュースや、S!電話帳バックアップのサービス利用申し込みを行ったときは、ネットワーク自動調整後に自動で通信が行われるようになります。**
  - ■**自動で通信しないようにするには、次の操作を行ってください。**
    - ■**S!速報ニュース**
      ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「S!速報ニュース」➡◉➡「S!速報ニュース一覧」➡◉➡「Yahoo!ニュース」➡✉（削除）➡「一件」➡◉➡「はい」➡◉
    - ■**S!電話帳バックアップ**
      ◉➡「電話機能」➡◉➡「S!電話帳バックアップ」➡◉➡「詳細」➡◉➡「自動保存設定」➡◉➡「On／Off設定」➡◉➡「Off」➡◉